

県・各地域視聴覚ライブラリー 平成28年度 映像教材活用事例(後期)

県視聴覚ライブラリー、各地域視聴覚ライブラリーなどの映像教材を活用した学習や研修会の事例を収集しました。

学校教育や社会教育、生涯学習で映像教材を取り入れた学習や研修会等を計画する際の参考としてください。

[鹿児島県視聴覚ライブラリー保有教材の検索方法](#)

[→のページへ](#)

[映像教材の借用方法・各地域ライブラリー連絡先](#)

[→のページへ](#)

映像教材活用事例

その1

※ 番号または教材名の後に「☆」が付いているものは、県視聴覚ライブラリー保有作品です。

【分類 学：学校教育 社：社会教育 職：職場・職員研修 他：その他】

番号	分類	学習・研修会	映像教材名	事例提供団体等
1	社	人権問題研修会	防ごう子どもの虐待～日常の子育てから考える～	鹿児島市中央公民館
2 ☆	職	夏季ICT活用講座	スマホの安全な使い方教室	鹿児島市立学習情報センター
3 ☆	職	職員研修	部落の歴史（中世～江戸時代）～差別の源流を探る～	三島村立竹島小中学校
4	学	人権教室	温かさを分け合って（法務省人権啓発ビデオギャラリー）	三島村立大里中学校
5 ☆	職	校内衛生委員会	心のケアと人権 職場編	南九州市立松原小学校
6 ☆	社	青少年育成地域懇親会	子どもを守る！SNSの安全な使い方 [保護者向け]	枕崎市立別府中学校
7 ☆	社	ふれあい映画会（長編映画会）	火垂るの墓	指宿市立山川図書館
8 ☆	社	交通安全教室（不審者対策含む）	○ お母さん なかないで ○ 赤ずきんちゃん ちゃんとチェック	南さつま市教育委員会生涯学習課
9	学	小学校第6学年理科	○ 月と太陽①～月の形とその変化～ ○ 月と太陽②～月と太陽の表面の様子～	霧島市立陵南小学校
10 ☆	学	避難訓練（地震）	どう守る？自分の命ー東日本大震災から教えられたことー	伊佐市立南永小学校
11 ☆	学	上映会	アニメ「めぐみ」	始良市立帖佐中学校
12	学	租税教室	ようこそアナザワールドへ	始良市立重富中学校

【分類 学：学校教育 社：社会教育 職：職場・職員研修 他：その他】

番号	種別	学習・研修会	映像教材名	事例提供団体等
13 ☆	学	情報（授業）	クローズアップ現代 コピペ～ 「ネットの知」とどう向き合うか～ (NHKティーチャーズライブラリー)	大口明光学園中学校
14 ☆	社	高齢者大学	裸の大将放浪記	垂水地区公民館
15 ☆	社	市人権教育研修会	日常の人権 I - 気づきから行動へ	志布志市教育委員会生涯学習課
16 ☆	社	家庭教育学級	○ 人権の扉をひらく 気づいてますか？身近な人権 ○ 暮らしの中の人権問題	肝属東部地区視聴覚教育協議会
17 ☆	学	思いやりの心を育てる人権教室	部落の歴史（中世～江戸時代）～ 差別の源流を探る～	鹿屋市立笠野原小学校
18 ☆	職	職員研修	○ 自他尊重のコミュニケーションと職場の人権 ○ 職場の日常から考えるパワーハラスメント	鹿屋市立寿小学校
19 ☆	学	避難訓練（火災想定）	○ ちびまる子ちゃんの火の用心 ○ わが家・わが町を守る防火・防災対策	鹿屋市立西原台小学校
20 ☆	職	職員研修	○ 人権の扉をひらく 気づいてますか？身近な人権 ○ せっちゃん	小中一貫校花岡学園 鹿屋市立花岡小学校・花岡中学校
21	社	家庭教育学級	身近な人権問題 人権は小さな気づきから	鹿屋市立西俣小学校
22	学	租税教室	まりんとやまとの不思議な日曜日	鹿屋市立高隈小学校
23	職	校内研修（体力向上・実技研修）	みんなのコーディネーション運動（小学生編）	鹿屋市立細山田小学校
24	学	中学校第1学年社会科	Global Navigation 国と地域を結ぶ交通の役割	鹿屋市立輝北中学校
25	学	ケータイ安全教室	ケータイ安全教室（DoCoMo）	鹿屋市立串良中学校
26 ☆	社	寿大学（1月）	綾小路きみまろ 爆笑！最新ライブ名演集	西之表市寿大学
27 ☆	社	高齢者学級	火災！ 逃げ遅れを防げ！ 増加している高齢者住宅火災	立山高齢者学級（西之表市）
28 ☆	社	家庭教育学級講習会	ぐりぶ～・さくらのスマホ時代のネットトラブル予防教室	中種子町立納官小学校
29 ☆	学	人権教室	『人権』ってなんだろう	南種子町立西野小学校
30 ☆	学	授業「家庭総合」 「家庭基礎」	もったいないばあさんと考えよう 世界のこと	県立屋久島高等学校
31 ☆	学	授業「家庭総合」 「家庭基礎」	がんばり過ぎない がんばらない 介護のすすめ	県立屋久島高等学校
32 ☆	学	校内人権教室	小学生のための人権パート1 思いこみに気づく	奄美市立屋仁小学校
33 ☆	職	職員研修	終わりなき悔恨	大和村立名音小学校

【分類 学：学校教育 社：社会教育 職：職場・職員研修 他：その他】

番号	種別	学習・研修会	映像教材名	事例提供団体等
34 ☆	学	第4学年社会科	野井倉甚兵衛	大和村立今里小学校
35 ☆	学	学級活動	ぐりぶ〜・さくらのスマホ時代の ネットトラブル予防教室	瀬戸内町立薩川小学校
36	学	総合的な学習の時間 (情報教育)	ネットいじめに向き合うために(N HK DVD教材)	瀬戸内町立古仁屋小学校
37	学	避難訓練(地震・ 津波)	津波防災啓発ビデオ「津波からに げる」	喜界町立喜界小学校
38	職	職員研修	不祥事根絶に向けた研修用資料	喜界町立早町小学校
39	学	人権教室 ☆	○ 人 KEN まもるくんとあゆみち ゃん ○ プレゼント ○ 「人権」ってなんだろう	伊仙町立喜念小学校
40 ☆	職 学	職員研修 人権週間(道徳)	アニメ「めぐみ」	瀬戸内町立諸鈍小・中学校
41 ☆	職	職員研修	心の壁を越えて〜ハンセン病問題 について考える〜	瀬戸内町立諸鈍小・中学校
42	学	中学校第3学年社 会科	国の政治のしくみ「選挙のしくみ と課題」	瀬戸内町立秋徳中学校
43 ☆	職	職員研修	セクハラ対策の新常識第1巻 セ クハラになる時, ならない時(基礎 編)	瀬戸内町立与路小・中学校
44	職	職員研修	飲酒運転 罪と罰	瀬戸内町立古仁屋中学校

※ 番号または教材名の後に「☆」が付いているものは、県視聴覚ライブラリー保有作品です。
各市町村視聴覚ライブラリー等を通じて借用することができます。

事例を提供して下さった学校、教育委員会、教育事務所、各種団体の皆様、御協力ありがとうございました。

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	鹿児島市中央公民館		
学習・研修会名	人権問題研修会	対象者	市民
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	防ごう子どもの虐待～日常の子育てから考える～	種類・時間	DVD・25分
映像教材の概要	<p>子どもの虐待が社会問題となっている。虐待というと暴力的な行為を思い浮かべがちだが、必ずしもそういう行為ばかりではない。日常生活の中で、不適切な子育てを繰り返せば虐待になりうる。虐待の芽は日常生活の中に潜んでおり、誰もが当事者になる可能性があるとも言える。このビデオは、子育ての中で起こしがちな問題点を示し、虐待を防ぐために私たちができることを描いている。</p>		
教材借用先等	鹿児島市立学習情報センター		
映像教材の活用の実	<p>1 テーマ説明とビデオ視聴の説明 ビデオの概要や、ビデオ視聴後の話し合いの視点について説明する。</p> <p>2 ビデオ視聴 「防ごう子どもの虐待」～日常の子育てから考える～</p> <p>3 意見交換</p> <p>(1) グループを作る。(1グループ 5, 6人)</p> <p>(2) 自己紹介をする(私は〇〇の△△です。)</p> <p>(3) 司会(進行)役を決める。</p> <p>(4) 約束事を確認する。 ※ 約束事… 参加 尊重 守秘の3つ。</p> <p>(5) 話し合いをする。</p> <p>ワーク1 <u>ビデオの中で印象に残った場面と感想を紹介し合う。</u> ・「早く」「もう」の言葉を使っている自分を反省した。 ・虐待としつけの境目(言葉、行動等)を見つめることができた。</p> <p>ワーク2 <u>虐待を防ぐために家庭や地域でできることを話し合う。</u> ・子育ての中で必要なことは人間愛だと感じた。 ・家庭だけの問題でなく地域でも、子どもを見守る体制を築くことは大切だと思う。</p> <p>4 グループでの話し合いのまとめ グループでの話し合いを踏まえて、虐待防止を含め、様々な人権問題の解決に向けて、できることは何かを整理する。</p> <p>5 話し合いで出されたことの紹介 グループで出された意見を全体に紹介し合い、情報交換することで学びを深めるようにする。</p> <p>6 学習のまとめ 司会者で本日の学習を振り返り、まとめをする</p>		
	成果・課題	<p>○ 日常生活で起こりうる場面を取り上げた教材なので、参加者が自らのこととして考えるきっかけとなる学習となった。</p> <p>○ ビデオを活用することにより、視覚や聴覚に直接訴えることができ、内容を容易に理解することができた。また、同時視聴により共通体験の場となり、学習内容が焦点化され、発言や意見交換が活発になった。</p> <p>○ 事前に補足説明や資料(ビデオの概要や話し合いの視点等)を示すことで、グループ討議にスムーズに入ることができた。</p> <p>○ 学びをさらに深めるために、意見交換の時間確保が必要である。</p>	



グループでの話し合い

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	鹿児島市立学習情報センター		
学習・研修会名	夏季ICT活用講座	対象者	教職員
学習・研修内容	教科等における情報モラル教育の授業プランの作成		
映像教材名	スマホの安全な使い方教室	種類・時間	DVD・23分
映像教材の概要	ドラマとナビゲータの解説を通して、個人情報の取り扱い、SNSに潜む危険等のトピックを取り上げ、スマホの安全な使い方を学ぶことができる教材となっています。		
教材借用先等	鹿児島市立学習情報センター		
映像教材活用の実際	<p>1 情報モラル・情報セキュリティ確保について理解を深める。</p> <p>2 DVD「スマホの安全な使い方教室」を視聴する。</p> <p>3 各グループで、「情報モラルに関する授業プラン」を作成する。 (1) DVDのトピック「個人情報は大丈夫？特に写真は要注意！」「リアルに会うことの危険」「ネット犯罪の危険」「誤解からネットいじめへ」の中から、授業で活用する教材を選ぶ。 (2) 各グループで、授業プランについて話し合い、指導案とワークシートを作成する。</p> <p>4 タブレットPC等を使い、話し合ったことや作成した指導案、ワークシート等を全体で共有し、意見交換をする。</p> <p>5 本研修のまとめをする。</p>		
	成果・課題	<p>○ 本DVDを活用することにより、授業プランについて多くの先生方と話し合うことができ、実践的なイメージをもつことができた。</p> <p>○ 各学校の実態に応じた授業プランを作成する必要がある。</p>	



映像教材活用事例(後期)

事例提供団体等名	三島村立竹島小中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	人権同和教育		
映像教材名	部落の歴史(中世～江戸時代)～差別の源流を探る～	種類・時間	DVD・26分
映像教材の概要	「部落差別をやめよう」とか「部落に対する偏見をなくそう」というスローガンを主張するだけでは、部落差別はなくなることはない。本教材は「なぜ、部落が差別されているのか」を問ひかけ、その歴史的背景を資料を交え解説している。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 テーマ説明とグループづくり (1) 学習のねらいや目的についての簡単な説明。 (ねらい) ○ 同和問題についての正しい理解と認識を深める。 ○ 部落の歴史を正しく学ぶことによる、同和問題の課題は部落差別に係わる偏見や差別意識を解消することであることを再認識し、私たち自身の意識を問い直すことの大切さに気付く。 ○ 学校現場における人権学習への取り組みについて考え、交流する。 (2) 4人程度の人数でグループをつくり、司会・記録・発表者を決める。</p> <p>2 ビデオ視聴「部落の歴史(中世～江戸時代)～差別の源流を探る～」</p> <p>3 感想交流 視聴覚教材の内容を踏まえて、グループ毎に「同和問題」について整理するとともに、視聴した感想を交流する。</p> <p>4 グループ討議「学校現場における人権学習や同和問題の取扱い」 ○ 学校現場やそれを囲む地域社会における同和問題の実態について、グループでの交流を図る。 ○ 同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決に向けて、取り組めることについてグループで整理する。 ○ 本校において取り組める児童生徒の人権を尊重した教育活動について考え、グループで交流する。</p> <p>5 学習のまとめ 指導者で本日の学習を振り返りまとめをする。</p>		
成果・課題	<p>○ 視聴覚教材は、視覚や聴覚へと訴えるため印象が深く、内容を理解し受け入れやすかった。また全員での同時視聴により共通体験となり、学習内容や話題が焦点化され、発言や意見交換が活発になった。</p> <p>○ 視聴後の意見交換や感想等を通して学習の評価を行い、その後の参考とした。また、学習後の実践についての職員間での報告を行う場を設けたい。</p> <p>○ 視聴覚教材等を活用する際には、内容によって補足説明や参考資料等の準備をしておいた方がよいと考えられるものもあるので、留意して進める必要がある。</p>		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	三島村立大里中学校		
学習・研修会名	人権教室	対象者	中1～3学年
学習・研修内容	相手の立場になって考え，偏見や差別を許さない態度を養う。		
映像教材名	温かさを分け合って (法務省人権啓発ビデオギャラリー)	種類・時間	You Tube 15分
映像教材の概要	<p>第31回（平成23年度）全国中学生人権作文コンテストにおいて，文部科学大臣奨励賞を受賞した作品「温かさを分け合って」を原作として映像化したドラマです。</p> <p>作者の中学生が，東日本大震災を機に人の温かさに触れる一方で，偏見や心ない言動に接した経験を通じ，「人権」について理解を深めていったプロセスを描いています。</p>		
教材借用先等	法務省		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習のねらいや目的について説明する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分たちの普段の言動について振り返らせる。 2 啓発ビデオ「温かさを分け合って」を視聴する。 3 差別・偏見・風評被害は，意外と身近にあり，それらを減らすためには，まず，正しい情報を知識として蓄えることが重要である。根拠のないうわさによる恐怖を追い出すために，正しい知識を身につけることが大切であることを理解させる。 4 学習のまとめ 本日の学習を振り返り，感想を書く。 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分たちの普段の言動を振り返り見直すいい機会となった。（根拠のない情報に踊らされていないか。） ○ 人権侵害について考え，相手の気持ちになって考えることの重要性を再確認できた。 □ メディアリテラシーの重要性についても理解させたい。 		



映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	南九州市立松原小学校		
学習・研修会名	校内衛生委員会	対象者	職員
学習・研修内容	人権教育・心の健康		
映像教材名	心のケアと人権 職場編	種類・時間	DVD 30分
映像教材の概要	<p>主人公中堅サラリーマンがストレスと仕事の過重により欠勤がちとなる。上司は、叱責したり励ましたりして業務を進行させようとするが、状況は悪くなる。主人公は、うつ病と診断される。この職場は、何でも話し合え、お互いに支えあう職場環境を作ることが大切であることを考え、お互いに支えあう職場環境作りを目指す。</p>		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材の活用	<ol style="list-style-type: none"> 1 テーマ説明 学習のねらいや目的について簡単に説明する。 (ねらい) ○ 心の健康についての正しい理解と認識を深める。 ○ 職場内でのストレスから起きる体調不良への偏見や差別意識を解消することであることを再認識し、私たち自身の意識を問い直すことの大切さに気付く。 2 全体学習「心の健康ってなに？」 ストレスなどにより心の健康を損なう人が増加していることや、うつ病などについてどのようなことを知っているのかを話し合う。 3 ビデオ視聴 「心のケアと人権 職場編」 4 全体学習 ○ 本日の学習を踏まえて、うつ病をはじめとする様々な心の病の改善に向けて、できることは何かを全体で整理する。 ○ 「心のケアと人権 職場編」を活用し、今後の職場の在り方について話し合う。 5 学習のまとめ 全体で本日の学習を振り返りまとめをする。 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 聴覚教材は、視覚や聴覚に直接具体的に訴えるため、印象が深く、内容を容易に受け入れやすかった。また、同時視聴により共通体験となり、学習内容や話題が焦点化され、発言や意見交換が活発になった。 ○ 映像教材等を活用する前に、事前視聴し、内容を確認した後、校内衛生委員会を開いた。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	枕崎市立別府中学校		
学習・研修会名	青少年育成地域懇談会	対象者	保護者
学習・研修内容	青少年の健全育成		
映像教材名	子どもを守る！SNSの安全な使い方 [保護者向け]	種類・時間	DVD・ 約20分
映像教材の概要	保護者に SNS の基礎知識と安全な使い方の指導法を解説する映像コンテンツです。 ■ SNS とは？ ■ 保護者が知っておくべきこと ■ 家庭でのルール作り		
教材借用先等	枕崎市視聴覚ライブラリー（県視聴覚ライブラリーから借用）		
映像教材活用の実際	1 開会のことば 2 学校からの説明 (1) 小学校での学習や学校での様子 (2) 中学校での学習や学校での様子 3 地域や家庭から 4 警察から 5 その他 6 閉会のことば		
成果・課題	○ SNSの安全な使い方というタイトルのDVDを視聴することで、保護者や地域の方にも危機感をもってもらい、些細なことでも学校に情報提供するようお願いした。		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	指宿市立山川図書館		
学習・研修会名	ふれあい映画会（長編映画会）	対象者	児童～一般
学習・研修内容	ビデオアニメの上映，関連本の紹介		
映像教材名	火垂るの墓	種類・時間	DVD 88分
映像教材の概要	昭和20年6月から9月にかけて，日本の敗戦をはさんだ約3か月間に，14歳の清太と4歳の節子というふたりの兄妹がどう生きたか，を描いた作品です。舞台は兵庫県の神戸市と西宮市です。		
教材借用先等	指宿市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>① 開催日 8月13日（土）</p> <p>② 参加人数 幼児1名，小学生7名，成人5名 合計13名</p> <p>③ 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DVDの上映 ・関連本の紹介（ブックトーク） <p>④ 活用の主旨</p> <p>毎月行なっているふれあい映画会のうち，夏休みの1回を長編アニメの上映会とした。</p> <p>終戦記念日も近いことから戦争について考えるきっかけになると考え，戦争をテーマにした教材を上映した。</p> <p>図書館でのイベントなので，毎回，関連本や新着本の紹介を行なっている。</p>		
成果・課題	<p>前年が戦後70年だったこともあり，戦争・平和について考えるきっかけとなる長編アニメの上映を行なった。本の紹介を行なったことで，普段は手にとらないジャンルの本を子どもたちに手渡すことができた。</p> <p>活字で見るだけでなく，映像で見たことにより，戦争の悲惨さ，平和の大切さの理解につながったように思う。</p>		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	南さつま市教育委員会 生涯学習課		
学習・研修会名	交通安全教室(不審者対策含む)	対象者	幼稚園児 保育園児
学習・研修内容	安全教育		
映像教材名	○ お母さん なかないで ○ 赤ずきんちゃん ちゃんとチェック	種類・時間	DVD 17分 DVD 13分
映像教材の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通事故によって家族を失った事例を基に、生命を守ることの大切さや交通ルールを守ることの大切さに気付く。 ・ 「赤ずきんちゃん」の童話を基に、不審者に対する自己防衛力や判断力の育成を図る。 		
教材借用先等	南さつま市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>※ 南さつま市交通安全指導員による指導</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 交通安全教室(不審者対策を含む)に関する説明(ねらい) 交通事故や犯罪から身を守るために、映像やシミュレーションをとおして危険予知能力や実践力を身に付ける。 2 DVD 視聴 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通安全に関するもの 「お母さん なかないで」 17分 ・ 不審者対策に関するもの 「赤ずきんちゃん ちゃんとチェック」 13分 3 大きな声での発声練習 <ul style="list-style-type: none"> ・ 不審者に遭遇した際の対処法について学習する。 「声の出し方」「助けの求め方」 ・ 実際に声を出し合う。 4 学習のまとめ <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通安全に関するもの 命の大切さ 命を守ることの大切さ 交通ルールを守ることの大切さ ・ 不審者対策に関するもの 自分の命の守り方 判断する力の大切さ 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全や不審者への対応等、映像の視聴やシミュレーションをとおして、自らのこととして考える貴重な機会となった。 ○ 映像により、視覚に訴えることで、子どもの認知や印象が深まり、内容を容易に受け入れることができる機会となった。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	霧島市立陵南小学校		
学習・研修会名	小学校第6学年 理科	対象者	児童
学習・研修内容	単元名：太陽と月の形		
映像教材名	○ 月と太陽①～月の形とその変化～ ○ 月と太陽②～月と太陽の表面の様子～	種類・時間	2 単位時間
映像教材の概要	月の輝いている側に太陽があり，太陽と月の位置関係によって月は新月・半月・三日月・満月と形が変わって見える様子をコンピュータグラフィックスでシミュレーションした様子を提示する。		
教材借用先等	陵南小学校 理科振興備品		
映像教材活用 の 実 際	1 活動のねらい		
	太陽と月の共通点や差異点に興味をもち，映像や資料を用いて，それぞれの天体の特徴を調べたり，違いに気付いたりすることができる。		
	2 活動の流れ		
	①導 入	1 0 分	・ 太陽と月の表面の様子違いや位置・形について話し合い，実際に観察して調べる。
	②展 開	2 5 分	・ 太陽と月の表面の様子や見え方などについて資料や映像教材などで調べる。
	③終 末	1 0 分	・ 観察結果や資料等をもとに太陽と月を比較しながらそれぞれの表面の様子をまとめる。
	①導 入	1 0 分	・ 日没後の月の形と位置を調べる。
	②展 開	2 5 分	・ 資料や映像教材を用いて，月の形が日によって変わって見える理由を考え，それを調べるためにモデル実験の方法について話し合う。
③終 末	1 0 分	・ 月の見え方と太陽と月の位置関係について学習したことをまとめる。	
成 果 ・ 課 題	○ 映像教材を用いることで，太陽や月の様子の観察だけでは得られなかった情報を補うことができ，学習内容の理解を深めることに役立った。		
	○ モデル実験の様子を客観的に見ることで，結果から得られた情報に付加・修正を加えることができた。		
	● 映像教材の活用法によっては，月の形が変わって見える理由について実感を伴うことが難しく，効果的な場面での活用法を検討する必要がある。		

映像教材活用事例 （後期）

事例提供団体等名	伊佐市立 南永小学校		
学習・研修会名	避難訓練（地震）	対象者	児童
学習・研修内容	避難訓練（地震）		
映像教材名	どう守る？自分の命 - 東日本大震災から教えられたこと -	種類・時間	DVD 20分
映像教材の概要	阪神淡路大震災や東日本大震災など題材に、子どもたち一人一人が、自然災害に関する理解と災害時の危険を予測・判断し、災害の危険から命を守るには、瞬時にどう判断し、行動したら良いかを具体的に解説している。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>(1) DVD視聴</p> <p>(2) 地震を想定して避難訓練を行う、グラウンドに全校児童避難</p> <p>(3) まとめ DVDの内容の復習や実際に避難訓練をしてみた感想など。 学校以外にいた場合の避難できそうな場所は、どこがいいかなど意見を出させる。</p>		
成果・課題	○ 実際に時間を計測することで、逃げるにはどれくらいの時間がかかるのか理解させることができた。そして、どうやったら安全に早く避難ができるかを子どもたちに考えさせることにより、災害に対する危機意識を高めることができたのではないかと考える。		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	始良市立帖佐中学校		
学習・研修会名	上映会	対象者	全校生徒
学習・研修内容	人権に関する教育		
映像教材名	アニメ「めぐみ」	種類・時間	DVD 25分
映像教材の概要	北朝鮮に拉致された横田めぐみさんを題材に作成されたアニメであり、北朝鮮における人権侵害である拉致について中学生に啓発を促す内容である。		
教材借用先等	本校保管		
映像教材活用の実際	<p>1 ねらい</p> <p>(1) 北朝鮮人権侵害問題啓発週間（12月10日～12月16日）を迎えるにあたり、「アニメめぐみ」を視聴することにより、人権侵害である拉致問題についての理解を深める機会とする。</p> <p>(2) 前回の上映会（平成25年10月）より、3年経過したことから、今回上映会を実施する。</p> <p>2 日程</p> <p>(1) 「アニメめぐみ」上演会の案内の教室掲示 11月28日（月）～12月7日（水）</p> <p>(2) 「アニメめぐみ」の上映会（武道館） 12月6日（火）、7日（水） 昼休み（13:30～13:55）</p>		
成果・課題	<p>生徒の自由参加ではあったが、2日間で延べ230名程度の生徒が鑑賞した。静かに最後まで鑑賞する姿に、中学生なりに拉致の問題について受け止めてくれたのではないかと思われた。現在の自分たちと同じ年代（13歳）で拉致され、家族や友人と引き離されためぐみさんの苦しさ、両親や関係者の思いをしっかりと理解してくれたものと思われる。</p> <p>なお、その様子は学校だよりでも紹介し、保護者への啓発とした。</p>		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	始良市立重富中学校		
学習・研修会名	租税教室	対象者	中学生
学習・研修内容	税について学ぶ		
映像教材名	ようこそアナザワールドへ	種類・時間	アニメ 17分
映像教材の概要	<p>しがないサラリーマンが会社帰りのおでん屋で安月給をぼやき直接税がひかれているのに腹をたて、税金なんてなくなってしまえ！と叫んだ次の日、目が覚めると世の中が税のない世界になっていた・・・</p>		
教材借用先等	税務署 視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>租税について学ぶときに税とは何か、というのを確実に理解してもらえる大変優れたアニメーションである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 税についてあった方がいい、ない方がいい、という二択でアンケートを採ったり、手をさせたりして、意思表示をさせる。 2 互いに理由を述べさせて、税があった方がいいのか、ない方がいいのか考えさせる。 3 税の役割について、説明をする。 4 再度、税は、あった方がいいのか、ない方がいいのか、自分の意見を考えさせる。 5 ビデオを視聴する。 6 税の種類について、説明する。 7 歳入のグラフを見せ、税収について確認する。 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 租税というものは、お金を負担しているので、ない方がいいと思うのは、当然なのかもしれない。しかし、租税を取っていることで住みよいまちづくりが行われていることに目を向けさせなければならないが、このビデオは、単刀直入に理解させることが出来る。 ○ 課題は特にない 		

映像教材活用事例 （後期）

事例提供団体等名	大口明光学園中学校		
学習・研修会名	情報（授業）	対象者	学生
学習・研修内容	情報教育		
映像教材名	クローズアップ現代 コピペ～「ネットの知」とどう向き合うか～ (NHKティーチャーズライブラリー)	種類・時間	DVD教材 26分
映像教材の概要	NHKティーチャーズライブラリー教材 ネットで見つけた文章をコピー&ペーストで自分の文章にしてしまうコピペ。大学生のレポートをはじめ、社会全体に広がっている。コピペは、人間の考える力を弱めると批判の声が上がる一方、新たな知の技法として肯定する意見もある。ネット上に広がる膨大な情報とどう向き合っていくべきか考える。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>(1) DVD視聴 クローズアップ現代 コピペ～「ネットの知」とどう向き合うか～(26分)</p> <p>(2) DVDの内容に対してのグループ討論 一人一回は意見を出すようにする。 授業時間内にまとめまで行う。</p> <p>(3) 学習のまとめ グループ毎に意見をまとめて、代表者が発表をする。</p>		
成果・課題	<p>○ ツイッターやフェイスブックといったSNSで簡単に他人の、記事、写真、動画などを引用することができる。正しく使えば便利なものになり得るが、使い方を一歩間違えれば、知らないうちに加害者にも被害者にもなり得る。</p> <p>○ 得る情報を選別したうえで正しく活用する方法、そういった問題に巻き込まれないようにはどうしたらよいか？といったことへの理解が深まったと考えられる。</p>		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	垂水地区公民館		
学習・研修会名	高齢者大学	対象者	55名
学習・研修内容	垂水市に滞在し、垂水の風景などの作品を書き残した放浪の天才画家「山下清」の生涯を映像を通して学ぶ。		
映像教材名	裸の大將放浪記	種類・時間	117分
映像教材の概要	放浪の天才画家として今なお多くの人々に愛される「山下清」の生涯。障害を持ちながら自然体で生き、戦争の混乱期を経て「日本のゴッホ」と呼ばれた晩年までを感動とユーモアで描いている。		
教材借用先等	鹿児島県民交流センター（鹿児島県視聴覚ライブラリー）		
映像教材活用の	<ol style="list-style-type: none"> 1 垂水地区公民館長 あいさつ 2 垂水市社会教育課職員による「山下清」画伯の作品説明と、垂水市との歴史講話 3 ビデオを通して感じたこと、考えたことを共有する。 4 閉会のあいさつ 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 垂水市と「山下清」との歴史や、実際の絵画作品を見てからビデオ視聴をすることで、内容に深まりが生まれた。 ○ どの視聴者も熱心に受講して、大変好評をいただいた講座となった。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	志布志市教育委員会生涯学習課		
学習・研修会名	市人権教育研修会	対象者	市民
学習・研修内容	ビデオ視聴・講演会等を中心とした「人権学習」		
映像教材名	日常の人権Ⅰ 一気づきから行動へー	種類・時間	DVD 23分
映像教材の概要	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げている。この作品の中では、女性の人権、子どもの人権、高齢者の人権の3つの問題をドラマで人々の心にある偏見などを伝え、ドキュメンタリーで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	日時：平成28年12月8日（木） 18:30～20:35		
	場所：志布志市文化会館		
映像教材活用の実際	(1) 開 会 趣旨説明（担当）		
	(2) ビデオ視聴 「日常の人権Ⅰ 一気づきから行動へー」 （女性の人権、子どもの人権、高齢者の人権）		
映像教材活用の実際	(3) デートDV防止講演会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演題「子どもの声に耳を傾けていますか ～デートDV防止に役立つ自尊感情の育て方～」 ・ 講師 谷崎和代氏（前鹿児島純心女子大学国際人間学部准教授） S & I メンバー 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きく3つのテーマを設けたドキュメンタリー的な作品であったため、分かりやすい内容であった。 ・ 今回は県の男女共同参画センターと連携し、デートDV防止に関する講演会を実施し好評を得たが、映像等があるとさらに理解が深まったと考える。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	肝属東部地区視聴覚教育協議会		
学習・研修会名	家庭教育学級	対象者	PTA
学習・研修内容	人権問題		
映像教材名	<input type="radio"/> 人権の扉をひらく 気づいてますか？身近な人権 <input type="radio"/> 暮らしの中の人権問題	種類・時間	人権 25分
映像教材の概要	<p>ミニドラマとナレーションで構成しています。人権を身近に感じてもらうために、生活の中で出会う幅広い人権のテーマを取り上げています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 気付いていますか？「思い込み」の壁（ジェンダーを中心に） ◎ 気付いていますか？「差別」と「偏見」の背景 ◎ 気付いていますか？パワー・ハラスメントと同調の弊害 ◎ 「思い込み」や「同調」を乗り越えるために（監修者インタビュー） 		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<input type="radio"/> 家庭教育学級で、人権問題について学習した。 <input type="radio"/> 日常生活等の人権問題について、ビデオ教材を視聴した後、参加者同士で感想等を出し合い、あらためて人権について考える場とした。		
成果・課題	人権について、あらためて考え、再認識することができた。		

映像教材活用事例(後期)

事例提供団体等名	鹿屋市立笠野原小学校		
学習・研修会名	思いやりの心を育てる人権教室	対象者	児童
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	部落の歴史(中世～江戸時代)～差別の源流を探る～	種類・時間	DVD・30分
映像教材の概要	<p>人権侵害の歴史，なくならない偏見・差別。その根底にあるものは何なのか。元民放テレビ記者の薮本雅子が，各地にある療養所や社会に出て暮らすハンセン病回復者らを訪ね，その真相に迫るとともに，今後の「人権の在り方」について問いかけます。</p>		
教材借用先等	鹿児島地方法務局鹿屋支局		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 はじめのことば 2 ビデオ「未来への道標～ハンセン病～」の視聴 3 ビデオを見た感想 <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近なところに差別があることに驚いた。 ・ うつらない病気なのに隔離され，やりたいこともできずに悔しかっただろうと思った。 ・ 星塚敬愛園で行われる研修会に参加したい。 4 自分たちの身の回りにある人権について考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権を守るとはどういうことだろう 5 教師の話 6 おわりのことば 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ ビデオ視聴をとおして，偏見や差別について深く考えることができた。 ○ ハンセン病のビデオを見て気付いた差別を，身近な問題として捉えられるように，通年を通した指導が必要だと思った。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	鹿屋市立寿小学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	教職員
学習・研修内容	サービス規律（セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント）		
映像教材名	<input type="radio"/> 自他尊重のコミュニケーションと職場の人権 <input type="radio"/> 職場の日常から考えるパワーハラスメント	種類・時間	DVD・35分 DVD・32分
映像教材の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・セクハラ、パワハラ の定義 ・具体的な事例を通してのハラスメントの場面 ・ハラスメントの未然防止と人間関係の修復 ・よりよい職場環境づくり 		
教材借用先等	鹿屋市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 セクシュアルハラスメント、パワーハラスメントの概要について説明 2 研修における学習の観点の確認 <ol style="list-style-type: none"> (1) 相手の立場に立っているか。 (2) 誤解を抱かせる言動はないか。 (3) 人権同和教育の視点に立っているか。 (4) 子どもに対して威圧的な言動はないか。 3 DVD視聴「自他尊重のコミュニケーションと職場の人権」 「職場の日常から考えるパワーハラスメント」 <ul style="list-style-type: none"> <内容> ・ 相手が何を考えているのか想像することが重要。 ・ 冗談は時として相手に通用しない。 ・ 飲酒の席での言動に留意すること。 ・ 上司として指導することとパワハラとの違い。 ・ 「自分がそうであったから」という考えを相手に求めるのは間違いである。 ・ 言葉が生み出すパワー（良い面も悪い面も）を認識する。 4 グループ討議（今後気を付けたいこと） <ul style="list-style-type: none"> ・ まず、相手の意見や考え（言い分）を聞く姿勢でのぞみたい。 ・ 子どもに対しても相手が言いやすい雰囲気を作っていきたい。 ・ 何でも言える雰囲気の職場環境を作りたい。 ・ 冗談を言うときも相手の状況に配慮したい。 ・ 忙しいときでも、たずねてくる人には落ち着いた姿勢で接したい。 ・ アイ(I)メッセージを発して、人間関係を築いていきたい。 5 個々のめあて・決意 		
成果・課題	<p>（成果）</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> ドラマ形式のDVDだったので、ハラスメントの場面や具体的な対応策、言葉の使い方などを理解しやすかった。 <input type="radio"/> 視聴したDVDの説明は、良い場面と良くない場面を比較していたので、ハラスメント防止のポイントが分かりやすかった。 <input type="radio"/> 定期、不定期にDVD視聴による研修を重ね、意識の持続化に努めたい。（視聴覚ライブラリーの継続的な活用） <p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 研修時間や内容に応じて、様々なハラスメント内容の視聴覚教材を選定していく必要がある。また、事前に視聴しておき、焦点化を図った研修に努めたい。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	鹿屋市立西原台小学校		
学習・研修会名	学校行事 避難訓練（火災想定）	対象者	全学年
学習・研修内容	防火（防災）対策及び火災発生時の安全な避難の方法について		
映像教材名	○ ちびまる子ちゃんの火の用心 ○ わが家・わが町を守る防火・防災対策	種類 時間	DVD・ 各15分程度
映像教材の概要	火災の甚大な被害と防火についての知識について、映像を通して分かりやすく簡潔に理解させる。		
教材借用先等	鹿屋市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 訓練の意味や、火災発生時の避難の方法について知る。 2 教室でDVDを視聴し、火災から自分自身や周囲の人々を守るために大切なポイントを知る。（事前指導） 3 火災発生放送の放送を聞き校舎の火災発生危険区域から速やかに避難する。 4 避難場所に整列する。 5 先のDVDで知った基本的な防災と避難方法を全体で再度確認し、消防署職員の指導の下、実際に数名の児童が消火訓練を行う。 6 学校長の講評を聞く。 7 訓練終了後、学級で事後指導を受ける。（事後指導） 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実際の火災がどのような原因で発生するのか、また、火災が発生した際にどのような危険が迫ってくるのか、具体的な映像資料によってイメージしやすく、児童の防火に努める意識と迅速な避難の必要性を高めるのに効果があった。 ○ 避難訓練の事前資料として活用することで、課題意識をもった実際の訓練につながった。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	小中一貫校花岡学園 鹿屋市立花岡小学校・花岡中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	人権同和教育		
映像教材名	○ 人権の扉をひらく 気づいてますか？身近な人権 ○ セっちゃん	種類・時間	DVD 25分 DVD 34分
映像教材の概要	○ 差別と偏見の背景，パワーハラスメントと同調の弊害，思い込みや同調を乗り越えるための方法等，自分だったらどうするだろうかと考えさせる内容である。 ○ 身近な存在であるからこそ気付かない家族について見つめ直す機会になる内容である。		
教材借用先等	鹿屋市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 テーマの説明 学習のねらいや目的について研修係が説明する。 (ねらい) 夫婦間や我が子など，身近な存在である家族について見つめ直しながら，人権について考える。</p> <p>2 ビデオ視聴 「人権の扉をひらく気づいてますか？身近な人権」</p> <p>3 ビデオ視聴 「セっちゃん」</p> <p>4 グループ学習 (1) 5～6人のグループをつくり，ビデオの内容を踏まえて，差別と偏見の背景，パワーハラスメントと同調の弊害，思い込みや同調を乗り越えるための方法を話し合う。 (2) 本日の学習を踏まえて，様々な人権問題の解決に向けて，できることは何かを話し合う。</p> <p>5 学習のまとめ 各グループで話し合った内容を代表者が発表し，内容を共有する。</p>		
成果・課題	<p>○ これまで，生徒間や児童虐待などの内容を中心とした人権学習が多かったが，一番身近である家族を通して人権について学べてよかった。</p> <p>○ 日頃の生活の中で，人権に関わる言葉を発したり，行動をしていないか見つめ直すよい機会になった。</p> <p>○ 映像教材を使用する場合は，事前に内容が適当であるかを係や管理職で確認しておく必要がある。</p>		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	鹿屋市立西俣小学校		
学習・研修会名	家庭教育学級	対象者	保護者
学習・研修内容	人権学習		
映像教材名	身近な人権問題 人権は小さな気づきから	種類・時間	DVD 34分
映像教材の概要	身近な人権問題8項目（いじめ問題，子どもの人権，障害者の人権，風評被害の問題，虐待問題，女性の人権，高齢者の人権，病気を患った人の人権）などを題材に，気づき促すための人権学習用教材。		
教材借用先等	鹿屋市立図書館		
映像教材活用の実際	1 2月家庭教育学級 13:00～14:00		
	1 はじめの言葉（教頭）		
	2 DVD視聴 映像教材名 身近な人権問題 「人権は小さな気づきから」		
	3 情報交換		
	4 教頭から（パンフレット説明）		
5 おわりの言葉（教頭）			
成果・課題	毎年12月の家庭教育学級は，人権問題について取り扱うのだが，パンフレット等紙媒体を使った内容よりもDVD等映像を使った内容の方がより効果的にねらいに迫ることが出来た。まず，親が人権意識を高めることで，家庭内での人権教育を実践できたと思う。		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	鹿屋市立高隈小学校		
学習・研修会名	租税教室	対象者	5・6年
学習・研修内容	租税教育		
映像教材名	まりんとやまとの不思議な日曜日	種類 時間	DVD 17分
映像教材の概要	1 税金が私たちの暮らしにどのように生きているか 2 税金がなくなってしまうと、私たちの暮らしはどうなるか。		
教材借用先等	鹿屋市役所税務課持参		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 テーマの説明 学習のねらいや目的について簡単に説明する。 (ねらい) ○税金は、私たちの暮らしにどのように役立っているのだろう。 ○税金がなくなると、私たちの暮らしはどうなるのだろう。 2 DVD「まりんとやまとの不思議な日曜日」を視聴する。 3 個人学習 DVDを視聴した感想を発表する。 4 全体学習 パワーポイントの資料を使って、税金の仕組みや税金の種類について学ぶ。 5 学習のまとめ 私たちの社会にとって、税金はとても大切な役割を果たしている。 		
成果・課題	○ 税金が私たちの暮らしに役立っていることを、DVDやパワーポイント資料の身近な事例を通して理解することができた。また、鹿屋市も税金を徴収し、その税金が私たちの暮らしの様々なところで役立っていることが分かった。		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	鹿屋市立細山田小学校		
学習・研修会名	校内研修（体力向上・実技研修）	対象者	職員
学習・研修内容	児童一人ひとりの体力向上を目指して		
映像教材名	みんなのコーディネーション運動（小学生編）	種類・時間	DVD・66分
映像教材の概要	小学校の体育授業を楽しみ、すぐに授業に活用できるコーディネーション運動の紹介。		
教材借用先等	自校所有		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 児童の体力の現状から見えてくる本校の課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 全国平均をほぼ下回る児童の体力の現状を確認する。 (2) 体育科の授業をどのように展開していくか検討する。 2 DVD視聴「みんなのコーディネーション運動（小学生編）」 3 実技研修 いくつかのコーディネーション運動を実際に行う。 4 研修の振り返り 		
成果・課題	○ 体育の授業の中や準備運動等で取り入れ、子どもたちも楽しく取り組むことができている。今後、さらに取り組んでいくことで、子どもたちの体力向上につなげていきたい。		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	鹿屋市立輝北中学校		
学習・研修会名	社会科	対象者	1年生
学習・研修内容	社会		
映像教材名	Global Navigation 国と地域を結ぶ 交通の役割	種類・時間	DVD・18分20秒
映像教材の概要	交通網が広がることにより日本内外の経済や人々の生活がよりよくなっていることを考えさせる内容となっている。		
教材借用先等	日本航空株式会社		
映 像 教 材 活 用 の 実 際	1 導入・課題設定 映像【1 オープニング】 オープニングを見せ、交通の役割について学ぶことを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">交通網の発達は私たちの生活をどのように変化させてきたのだろうか。</div>		
	2 輸送方法には陸、海、空があることを確認し、海上輸送の特色を映像から確認をする。 映像【2 広がる世界の交通・海上輸送】 映像を通して、我が国の海上輸送で運ばれる輸出入品を確認し、その特色を考えさせる。		
	3 航空輸送にはどのような特色があるか、映像から確認をする。 映像【3 広がる世界の交通・航空輸送】 映像を通して、航空輸送の特長、移動時間の短縮などを理解し、航空輸送で何が運ばれ、どのくらいの人が利用しているか気付かせる。		
	4 陸上輸送にはどのような特色があるか。 海上・航空輸送にない特長を陸上輸送が持っていることに気付かせる。		
	5 日本の交通にはどのような特色があるのか確認をする。 映像【4 日本の交通】 映像を通して、都市や山村部など地理的条件を考慮して、各交通網が広がっていること、離島を多く抱える我が国にとって交通の整備・発展は必要不可欠であることに気付かせる。		
成 果 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の展開に沿った構成になっているので、シーンごとに止めながらメリハリの利いた授業が展開できた。 ○ 輸出入品や交通の広がりなどの主題図など教科書などと関係する映像が出てきて、生徒にわかりやすい提示ができる。 ○ 普段、航空機を利用しない生徒にもある程度の臨場感を持って映像を見せることができた。 ○ 企画が航空会社ということもあるが、近年拡大中の陸上輸送にももう少し触れているとよかった。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	鹿屋市立串良中学校		
学習・研修会名	ケータイ安全教室	対象者	生徒
学習・研修内容	ケータイを使用する上でのルールとマナーを学ぶ。		
映像教材名	ケータイ安全教室（DoCoMo）	種類・時間	DVD・35分
映像教材の概要	1 「ケータイのことを正しく知ってる？」 2 「メールがきっかけで起こるトラブル」 3 「サイトを通じた出会いによるトラブル」 4 「ネットの書き込みで起こるトラブル」 5 「トラブルから身を守る方法ってある？」 6 「ケータイのルールとマナー」 7 「ケータイに振り回されていない？」		
教材借用先等	配付された映像教材		
映像教材活用の実際	1 期日	1月25日（水）	
	2 場所	1年教室	
映像教材活用の実際	3 学習内容	<p>ケータイは便利なものだが、思わぬトラブルが起こるきっかけになるものであり、使うためにはルールをしっかりと守るというマナーが大切であることを学ばせる。</p> <p>迷惑メールの危険性と、受信した際の対処法を学ばせた。出会い系サイトの危険性については再現ドラマを10分間視聴し、対処法について話し合った。</p> <p>トラブルから身を守る具体的な方法について再現ドラマを10分間視聴し、感想をまとめた。</p> <p>最後に、ケータイに振り回されない生活について、担任が説論を行った。</p>	
	【生徒の感想：1年生】	<p style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px;">1年生はケータイを持っている人が多いと聞いてびっくりしました。先輩たちの学年より多いそうです。だから普段でもラインでのトラブルがよく起こるんだと思います。この学習でビデオを見ましたが、自分も経験があることがあったので、自分のことのように思いました。でも、架空請求などはまだありません。これからあるかもしれないので気をつけたいです。</p>	
成果・課題	【成果】	<p>○ DVDを視聴した1年生はケータイの所持率が高く、1学期末にケータイ教室を実施したにもかかわらず、日常でのケータイトラブルが後を絶たない状況であった。この状況を改善しようと、1年担任が映像教材を活用したケータイ教室を再度実施。ケータイ使用のマナーを守ろうという意識が高まった。</p>	
成果・課題	【課題】	<p>○ 今回の学習だけでは改善は難しいと思うので、引き続きDVDを視聴させてケータイのマナーについて学習させたい。</p> <p>○ 保護者への啓発が課題である。保護者向けのDVDもあるので、今後は学級PTAでも活用したい。</p>	



映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	西之表市寿大学		
学習・研修会名	寿大学（1月）	対象者	高齢者
学習・研修内容	高齢者学級		
映像教材名	綾小路きみまろ 爆笑！最新ライブ名演集	種類・時間	DVD・15分
映像教材の概要	ライブ1 「奥様 キレイなほうですよ。」 ライブ2 「夫婦は終わりのない会話です。」 ライブ3 「あれから40年、奥様も変わりました。」		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	1 受付 2 開会行事 3 講話 「口腔ケアを始めましょう ～おいしく、楽しく、元気なお口で介護予防～」 4 お楽しみタイム (1) ピアノ演奏 トーンチャイム演奏，抽選会 (2) DVD視聴（ライブ2「夫婦は終わりのない会話です。」） 5 閉会行事 6 昼食 7 クラブ活動		
成果・課題	寿大学は、講話とお楽しみタイム、クラブ活動という日程で、月1回開催している。今回は、お楽しみタイムの中に、大型スクリーンを使い、爆笑ライブの視聴時間を作った。高齢者の皆さんが、声を出して笑い、楽しい時間を過ごすことができた。		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	立山高齢者学級（西之表市）		
学習・研修会名	高齢者学級	対象者	高齢者
学習・研修内容	住宅火災での逃げ遅れを防ぐポイントを学ぶ		
映像教材名	火災!! 逃げ遅れを防げ! 増加している高齢者住宅火災	種類・時間	DVD・21分
映像教材の概要	火災が発生した65歳以上の高齢者宅の事例を取り上げ、何故、高齢者は逃げ遅れるのか、火災実験を通して検証し、住宅用火災警報器の普及と火災を未然に防ぐ方法を考える。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 出欠確認, 日程説明 2 学級長あいさつ 3 DVD視聴 4 視聴して感じたこと, 考えたことを共有する。 5 製作活動 6 連絡 7 閉会 		
成果・課題	何故、高齢者が逃げ遅れるのか、実際の火災現場の取材映像、様々な火災実験の映像を視聴することにより、より具体的にイメージすることができた。防火に努める意識を高めることができた。		

映像教材活用事例

事例提供団体等名	中種子町立納官小学校				
学習・研修会名	家庭教育学級講習会	対象者	全保護者・職員		
学習・研修内容	ネットいじめ・ネットトラブルに関する研修				
映像教材名	ぐりぶ～・さくらのスマホ時代のネットトラブル予防教室	種類 時間	DVD 10分		
映像教材の概要	児童・生徒及びその保護者に対して、ネット社会の実態と危険性を啓発すると同時に、ネットトラブルに遭遇した際の対処法を学ぶ。				
教材借用先等	納官小学校（町から各校に配付）				
映像教材活用の実際	<p>1 各家庭におけるインターネットの利用状況について話し合う。</p> <p>2 「スマホ時代のネットトラブル予防教室」を視聴する。</p> <p>3 DVDの内容を踏まえながら架空の事例を挙げ、内容の問題点や対処法について研究協議をする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">事例</td> <td>娘の学校の運動会の様子を写真に撮り、文章を添えたものを応援に来られなかった祖父母に「Line」で知らせた。</td> </tr> </table> <p>【問題点として考えられる例】 写真や文章が不特定多数に渡る可能性が高い。</p> <p>【対処法として考えられる例】 不特定多数の人が簡単に閲覧できるアプリ等は使わない。</p> <p>4 学習の振り返りをする。</p>			事例	娘の学校の運動会の様子を写真に撮り、文章を添えたものを応援に来られなかった祖父母に「Line」で知らせた。
事例	娘の学校の運動会の様子を写真に撮り、文章を添えたものを応援に来られなかった祖父母に「Line」で知らせた。				
成果・課題	<p>○ ネット社会における危険性について、DVD視聴を通して具体的に学ぶことができた。</p> <p>○ 研究協議を通して、身近に起こりうる事例についての対応について学ぶことができた。</p> <p>△ 保護者が思っている以上に、子供たちを取り囲むネット環境は広がりを見せている。社会の変化に対応した研修に随時取り組むべきである。</p>				

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	南種子町立西野小学校		
学習・研修会名	人権教室	対象者	児童（1～6年）
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	『人権』ってなんだろう	種類・時間	DVD・15分
映像教材の概要	① 人権意識を身に付ける。 ② 「人権侵害、差別について考える」をテーマに、一人でも集団でも学習できるようなっている。テーマごとに子供たちが体験したことを本音で話し合うドキュメンタリー映像が収録され、人権について参加型学習ができるように構成されている。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	1 人権とは何か問いかける 2 ビデオ視聴（一部） 3 ビデオ視聴をもとに ① 人権とは何か ② 人権侵害とは何か について各自考え、グループ・全体で意見を出し合う 4 学校の中で気になる行動・ことばを挙げ、人権侵害・悪ふざけ・どちらともいえない3グループに分ける 5 なぜそう分けたのかを人権侵害という観点から話し合う 6 人権擁護委員の話をしきく		
成果・課題	○ グループは縦割り（異年齢集団）グループとして活動に取り組んだので、様々な人権意識が出され、有意義な話し合い活動をもつことができた。 ○ ビデオ教材は、人権・人権侵害について、例を元に具体的に説明がされており分かりやすい教材であった。 ● 児童に授業をするということもあり、教材研究等のためにも実施日より1週間早く借りられるようにしたい。 ● 人権週間に合わせ、人権教室を開く学校も多く、借りたい教材が重なることが多々ある。		





映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	県立屋久島高等学校		
学習・研修会名	授業「家庭総合」, 「家庭基礎」	対象者	高校1・2年生
学習・研修内容	環境問題について		
映像教材名	もったいないばあさんと考えよう 世界のこと	種類・時間	DVD・19分
映像教材の概要	地球の問題と厳しい環境で暮らす世界の子供たちの現状,そしてそれらの問題が私たちの暮らしとどのように繋がっているのかを分かりやすく伝えている映像です。作者真珠まりこ氏と,もったいないばあさんが,命の大切さを伝える「もったいない」という言葉のメッセージと共に語りかけます。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習内容の説明 2 地球上で起こっている環境問題について思うことを挙げさせる。 3 日常生活で心がけていること,気を付けていることがあれば挙げさせる。 4 様々な環境問題がもたらす影響について考えさせる。 5 ビデオ視聴・感想記入・発表。 6 グループワークでの調べ学習につなげる。(次期) 7 学習のまとめ 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分かりやすくコンパクトにまとめてあるので,活用しやすかった。 ・ 自分の生活を振り返り,考える学習となったとともに,その後の調べ学習に取り組む。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	県立屋久島高等学校		
学習・研修会名	授業「家庭総合」，「家庭基礎」	対象者	高校2年生
学習・研修内容	高齢者の介護		
映像教材名	がんばり過ぎない がんばらない介護のすすめ	種類・時間	DVD・19分
映像教材の概要	<p>介護する側のこころと身体のケアに焦点を当てたビデオです。在宅で介護する場合，寝食を忘れてがんばるあまり，心身に変調をきたしたり，孤立して余裕も作り出せず介護に追い詰められていくケースが増えたりしています。自ら介護を一人で背負い込まず，無理なく介護を進めるポイントを紹介しています。</p>		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 超高齢社会の課題について前時の復習 2 老老介護などによる無理心中などの事例を挙げ介護問題における課題について考えさせる。〈グループ活動〉 3 法制度の一つとして，介護保険制度の仕組みを理解させる。〈ワークシート〉 4 DVD視聴 制度の活用の意義や，無理なく介護をしていくポイントなどを理解させる。 5 学習のまとめ 〈グループ活動〉 〈感想記入〉 →意見の共有 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護が身近な生徒とそうでない生徒とでは感じ方も異なるので，グループ活動においては，そのあたりも共有できるよう，声かけをした。 ・ 映像で見ることで，より分かりやすかったようで，遠い将来のことを考えながら自身の問題として捉え，「真剣に考えさせられた」との声も多かった。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	奄美市立屋仁小学校		
学習・研修会名	校内人権教室	対象者	小学生
学習・研修内容	障害者について知るとともに、個々の人権を大切にしようとする心情や態度を育てる。		
映像教材名	小学生のための人権パート1 思いこみに気づく	種類・時間	ビデオ 20分
映像教材の概要	本映像教材は、障害のある主人公の前向きな生き方を知ることができるとともに、障害者を差別することなく生活していくことを学習できる教材である。		
教材借用先等	奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>【映像教材使用時】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人権週間の取組について説明を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権教室での学び（教材活用） ・ 人権標語の作成 ・ 人権標語の発表と掲示 2 コミュニケーション活動を行い、楽しい雰囲気を作る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ジャンケンゲーム 3 ビデオ視聴により人権意識を高める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 登場人物の現状 ・ 現在の生活の様子 ・ 自分らしく生きていくことへの共感 4 ビデオ視聴後の感想をもとに人権標語を考える。 <p>【後日】</p> <ol style="list-style-type: none"> 5 人権標語を発表するとともに、友だちの思いや考えを知る。 	 <p style="text-align: center;">本活動の概要の説明</p>  <p style="text-align: center;">映像教材の視聴</p>	
	 <p style="text-align: center;">人権標語の発表</p>  <p style="text-align: center;">人権標語の作成</p>		
成果・課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害のある主人公が明るく前向きに生活する姿に共感していた。 ・ 映像の効果は大きく、障害に対して前向きに接していこうとする態度が養われたと思われる。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全校児童を対象としたが、低学年にはやや難しかったようである。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	大和村立名音小学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	服務規律の厳正確保に関する研修		
映像教材名	終わりなき悔恨	種類・時間	DVD 24分
映像教材の概要	<p>食品メーカーに勤める男性が、部下と祝杯をあげている最中に取引先への配送ミス連絡を受けた。この男性は、「あの程度なら飲んだうちには入らない。」と取引先に向けて車を運転し、親子をはねてしまう。はねられた父は死亡し、子供は意識不明の重体となる。この男性は、幸せだった家庭が崩壊し、服役するなど終わりなき悔恨がいつまでも続いていく。</p>		
教材借用先等	奄美地区安全運転管理協議会		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 ヒヤリ・ハット事例の報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全職員がヒヤリとした場面、ハットした場面を発表し、感想やどうすればヒヤリ・ハットが回避できるかなどの意見交換を行った。 2 交通事故防止に向けて <ol style="list-style-type: none"> (1) 「終わりなき悔恨」のDVD視聴 (2) 感想のまとめ (3) 感想の交流 <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「これくらい大丈夫。少しだけなら」どんな状況であっても絶対にしてはいけないことがあるということを改めて感じた。 ○ 家族を失った人の気持ちを考えると胸が苦しくなった。 ○ ちょっとした油断や心の隙が取り返しのつかないことになることを改めて感じた。 ○ 一度なくしたものは、どんなに償っても償いきれないし、取り戻そうと思っても取り戻せない。 ○ 改めて自分のこととして考えることができた。教職員として一人の行為がすべての教職員の周囲からの信頼を失ってしまうことになる。絶対にしてはいけないこと。決してしないという今の気持ちを忘れないようにしたい。 </div> 3 モラルの維持・向上のためのセルフチェック <ul style="list-style-type: none"> ○ 「信頼される教職員・学校を目指して（鹿児島県教育員会）」を活用 4 学校長指導 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 飲酒運転に関わる交通事故は、運転者の自覚によって防げるものである。飲酒に対する油断や過信が、被害者の人生も加害者の人生も一瞬のうちに暗転させてしまうことを、DVD「終わりなき悔恨」から強く感じ取ることができた。全職員で「飲酒運転は絶対にいけない。」と改めて実感するよい教材であった。 ○ 飲酒運転（酒気帯び運転）をしてしまう危険性は、いろいろな場面である。次の日に運転をする場合は、深酒をしないことなども全体で確認した。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	大和村立今里小学校		
学習・研修会名	第4学年社会	対象者	4年生
学習・研修内容	郷土の発展に尽くす		
映像教材名	野井倉甚兵衛	種類・時間	VHS・45分
映像教材の概要	この教材は、「野井倉甚兵衛」の生涯をアニメ化にすることで子どもたちに分かりやすいように作られている。		
教材借用先等	奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1. 野井倉台地について知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・野井倉台地がどのようなところなのか資料を見て、当時暮らしていた人々の気持ちや様子を考える。 2. 人々はどのような願いを持っていたのか考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・人々が暮らしを豊かにするために、水を必要としていることを知り、この問題に立ち上がった「野井倉甚兵衛」という人物について知る。 3・4. 年表に沿ってどのような工事が行われたのか調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・年表で考えることで、長い年月をかけて取り組んだことをとらえさせる。 ・工事している写真や使われた道具を見て、人々の気持ちを考える。 5. 野井倉甚兵衛は、なぜ諦めなかったのか考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ諦めなかったのかを考えていく中で、人々の願いとつながっていることを思い出す。 6. 現在の野井倉台地を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・資料をもとに、現在野井倉台地がどのように変わったのかを調べる。 7. 学習のまとめ <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を振り返るために、「野井倉甚兵衛」のビデオを見てまとめる。 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ ビデオを見たことで、年表や資料だけでは分からないことや人々の気持ちを感じ取ることができたのではないかと思う。 ○ 最後にまとめて見たが、途中関心が薄れる感じがあったので、毎授業の終わりに学習したところをビデオで復習できればよかったと思う。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	瀬戸内町立薩川小学校		
学習・研修会名	学級活動	対象者	児童・職員
学習・研修内容	ネットいじめ・ネットトラブルについて考えよう		
映像教材名	ぐりぶ～・さくらのスマホ時代のネットトラブル予防教室	種類・時間	DVD・10分
映像教材の概要	スマートフォンをはじめとする携帯電話・ゲーム機等でのインターネット利用に伴う、様々なトラブルへの未然防止・早期発見・早期対応を目的として制作されている。		
教材借用先等	学校用（鹿児島県教育委員会から各学校に配付）		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習のねらいや目的について簡単に説明をする。 <ねらい> ○ 携帯電話やスマートフォン，またはゲーム機を使う上でのメリットやデメリットを知らせるとともに，情報機器を使う際の注意点やトラブルの未然防止など，情報モラルの向上を図る。 2 スマホや携帯電話，インターネット等を使って困ったことがなかったか話し合う。 3 DVD「スマホ時代のネットトラブル予防教室」を視聴する。 (1) ネット社会の現状 (2) ネット社会の二面性 (3) ネット社会の特性 (4) ネットトラブルの対処法 (5) ネットトラブルにあわない注意点 4 DVDを視聴しての感想や意見を話し合う。 (・ ネットは，正しく使わないといけないことがわかった。 ・ ビデオを見て，ネットは便利だけど，使い方次第で，危険なことが分かった。きまりを守って使いたい。) 5 使う際の約束事を決める。 6 係の先生の話聞く。 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者のスマホを使ってゲームをする子どもが多い。この機会に，スマホや携帯電話のメリットやデメリット，使用するときの注意等を理解させることができた。また，ネットトラブルの予防についても話し合うことができた。 ○ ネットで買い物をした子どももいるので，保護者に対しても情報モラルについての研修の機会が必要だと感じた。 		



映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等	瀬戸内町立古仁屋小学校		
学習・研修会名	総合的な学習の時間（情報教育）	対象者	5・6年
学習・研修内容	どうすれば「ネットいじめ」を防げるかについて正しく知り、自分の身近な生活に生かす。		
映像教材名	ネットいじめに向き合うために（NHK DVD教材）	種類・時間	DVD・30分
映像教材の概要	どうすれば「ネットいじめ」を防げるのか、解決できるのか、具体的なポイントを分かりやすく児童・教師用にまとめた内容。		
教材借用先等	NHKエンタープライズ		
映像教材活用の実際	1	「ネットいじめ」について知っていることを話し合う。	
	2	めあての確認 「どうすれば『ネットいじめ』を防げるのか。」	
	3	「NHK DVD教材『ネットいじめに向き合うために』を視聴する。（最初の12分） 5, 6年・・・第3話 ネットいじめ	
	4	書き込みによっておこる様々な理不尽な出来事を振り返る。	
	5	自分のこと（学級内のこと）として考え、意見を交流する。	
	6	「これからの情報化社会を考える」SNS等のトラブル（一人よがりの使い方）を視聴し、更に携帯・スマホの使い方の家庭内ルールについて考える。	
	7	感想をまとめる。	
成果・課題	○	ネットいじめ映像を通して、予想もしない友人間のトラブルに発展していくことを理解し、ネットいじめについて真剣に考えを深めることができた。	
	○	ラインなどをしている児童が、自分の身近な生活の問題として捉えることができた。	
	○	保護者へ「携帯・スマホの危険性」についての研修機会を学級PTA等で設け、そこで家庭内ルール作りを推進していく必要がある。	



映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	喜界町立喜界小学校		
学習・研修会名	避難訓練（地震・津波）	対象者	全校児童
学習・研修内容	<p>避難訓練を通して、地震や津波発生時の児童や教師の防火防災意識を高め、教師の適切な管理・誘導の方法や児童の冷静で敏速な集団行動の仕方を実践する。</p> <p>東日本大震災をふまえて、津波から自ら判断して避難することの大切さを、アニメーションを使用し、子どもにも分かりやすく理解させる。</p>		
映像教材名	津波防災啓発ビデオ「津波からにげる」	種類・時間	Web 動画 約 17 分
映像教材の概要	<p>児童にもわかりやすい内容とし、以下の 4 章で構成されている。</p> <p>① アニメ（約 5 分） 小学校における、東日本大震災の避難事例の紹介</p> <p>② インタビュー（約 4 分） 自ら進んで避難するなどの避難のポイントの紹介</p> <p>③ クイズ「津波を知ろう」（約 4 分） クイズを通して、津波の知識を学ぶ</p> <p>④ 防災マップを作ろう（約 3 分） 日頃からの備えの重要性を学ぶ</p>		
教材借用先等	気象庁		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 地震発生を知らせ、児童は机の下や物の落ちてこない場所で待機するよう指示する。 2 余震や津波が発生することを想定し、校庭に集合（一次避難）後、高台へ避難（二次避難）する。 3 消防署の方からの話を聞く。 4 学校へ戻り、映像資料を視聴する。 5 校長講話を聞く。 6 各学級で振り返りを行う。 		
成果課題	<p>○ 映像資料を活用することで、実際の避難の際にどのような心構えや態度が必要か想起することができた。</p> <p>○ 実際に地震・津波の被害に遭った人のインタビューを聞くことで、地震津波の恐ろしさや、日頃からの備えの重要性を正しく認識する上では、有用な授業であった。</p> <p>※ 低学年にとっては語彙等で難解な場面があったので、中学年以上に視聴させてもよかった。</p>		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	喜界町立早町小学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	サービス指導		
映像教材名	不祥事根絶に向けた研修用資料	種類・時間	DVD・55分
映像教材の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県警察本部交通企画課による講話 ・ 交通安全研修用映像 (夜間における上向きライト・下向きライトの見え方) 		
教材借用先等	鹿児島県教育委員会		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 不祥事根絶に向けた研修に活用可能な資料の紹介 <ul style="list-style-type: none"> ○ 収録内容の紹介 ○ 資料の確認（学校職員の懲戒処分の指針，各種チェックリスト） 2 県警察本部交通企画課による講話の視聴（抜粋） <ul style="list-style-type: none"> ・ 車の速度や時間帯による事故の発生状況や夜間における上向きライトと下向きライトの見え方の違いを知り，通勤時や夜間に，安全に車を運転しなければならないという意識を高める。 3 通勤経路における危険箇所の確認と情報共有 <ul style="list-style-type: none"> ・ 町教育委員会から提供された「交通安全マップ」を基に，通勤経路における危険箇所を確認するとともに，その情報を共有することで身近にある危険に対する意識を高める。 4 事例を基にした研修（ケーススタディ） <ol style="list-style-type: none"> (1) 事例について，事故等につながった原因について，個人で考える。 (2) グループでそれぞれの考えをシェアするとともに，そうならないための学校組織としての取組をワークショップ形式で話し合う。 (3) それぞれのグループの意見をシェアするとともに，共通する内容や異なる内容について意見交換を行い，ケーススタディのまとめをする。 5 研修のまとめ <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体での研修を通して，自分が感じたことや個人として気を付けなければならないと感じた点，今後の個人としての取組などをまとめる。 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講話ビデオ内の具体的な数値，参考映像とその解説などによって，現実感をもって研修を進めることができた。 ・ 県と町で配布された資料を併用して用いることで，具体的な場面等を想定した話し合いを行うことができた。 		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名		伊仙町立喜念小学校	
学習・研修会名		人権教室	対象者 全校児童
学習・研修内容		人権教育～ 自他の生命尊重 ～	
映像教材名		<input type="radio"/> 人 KEN まもるくんとあゆみちゃん <input type="radio"/> プレゼント <input type="radio"/> 「人権」ってなんだろう	種類・時間 アニメ15分 アニメ15分 アニメ14分
映像教材の概要		<p>【人 KEN まもるくんとあゆみちゃん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世の中すべての人が幸せになることを願い、旅をしている人 KEN まもるくんと人 KEN あゆみちゃんの話。 <p>【プレゼント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちが身近な問題であるいじめについて考えることで、自分の大切さに気付ける作品。 <p>【「人権」ってなんだろう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ・差別・人権侵害を子どもたちが自分たちの問題としてとらえ、その解決に向けて知恵を出し合い、行動に移すことを目標とした作品。 	
教材借用先等		鹿児島地方法務局 奄美支局	
映像教材活用の実際	1 始めのことば	(1) 人権擁護員の方の紹介 (2) 人権とは (3) 人権教室のねらいについて <ねらい> いのちの大切さを人権の観点から見つめ直させることで、自他の生命を尊重しようとする態度を育てる。	
	2 人権擁護員の方の話	<input type="radio"/> 偏見や差別意識の解消に向けて、一人一人の意識について問いかける。	
映像教材活用の実際	3 ビデオ視聴	1・2年生・・・DVD「人 KEN まもるくんとあゆみちゃん」 3・4年生・・・DVD「プレゼント」 5・6年生・・・DVD「『人権』ってなんだろう」	
	4 感想記入	<input type="radio"/> 人権擁護員の方の話や DVD 視聴をした感想、自分が人権教室を受けて思ったことや考えたことをまとめさせる。	
映像教材活用の実際	5 発表	<input type="radio"/> 各学年数名ずつ感想を発表させ、思いを共有させる。	
	6 講評	<input type="radio"/> 学習全体や感想について講評する。	
映像教材活用の実際	7 終わりの言葉	<input type="radio"/> 指導者で本日の学習を振り返りまとめる。	
	成果・課題	<input type="radio"/> 映像教材を活用することで、子どもたちが興味を示し、自然に学びを深めることができた。 <input type="radio"/> 視聴後の意見の交流を通して、いろいろな考え方があつたことを知り、自分を振り返るよい機会となった。 <input type="radio"/> 知識として取得したことを、実践化していくためには、今後も継続した指導が必要である。	

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	瀬戸内町立諸鈍小・中学校		
学習・研修会名	・職員研修 ・人権週間（道德）	対象者	教職員 中学生
学習・研修内容	人権同和教育		
映像教材名	アニメ「めぐみ」	種類・時間	DVD・25分
映像教材の概要	<p>拉致問題は、我が国の国家主権及び国民の生命と安全にかかわる重大な問題であり、絶対許されるものではない。この教材は、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局に拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の様を描いた作品である。</p>		
教材借用先等	政府拉致問題対策本部		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 人権同和教育係からのテーマ説明 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学習のねらいや目的について簡単に説明する。 (2) 視聴後の活動の流れを説明する。 2 ビデオ視聴「北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ～めぐみ～」 3 グループ協議 <ol style="list-style-type: none"> (1) 小・中別でグループをつくり、司会者・記録・発表者を決める。 4 感想発表 <ol style="list-style-type: none"> (1) 小・中別で出された意見を発表し、共有化する。 5 学習のまとめ <p>本日の学習を振り返りまとめをする。</p> 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 拉致問題は、完全に人権を無視した行為であり、絶対許されるものではないということを再確認できた。 ○ グループ協議や発表を聞くことで、意見を共有することができた。 ○ 拉致問題を解決するためにはどのような取組をしていかなければならないか意見を交換することで、他の人権問題にも通じることを学び合うことができた。 		



映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	瀬戸内町立諸鈍小・中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	教職員
学習・研修内容	人権同和教育		
映像教材名	心の壁を越えて～ハンセン病問題について考える～	種類・時間	DVD・40分
映像教材の概要	ハンセン病問題とは何かを知り、あってはならない差別を社会全体からなくしていかなければならない。現在のハンセン病療養所とハンセン病問題への取組を学ぶことで、全ての人々が「心の壁を越えて」互いに理解することの大切さを学ぶことができる。		
教材借用先等	社会福祉法人ふれあい福祉協会		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 人権同和教育係からのテーマ説明 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学習のねらいや目的について簡単に説明する。 (2) 視聴後の活動の流れを説明する。 2 ビデオ視聴「心の壁を越えて～ハンセン病問題について考える～」 3 グループ協議 <ol style="list-style-type: none"> (1) 小・中別でグループをつくり、司会者・記録・発表者を決める。 4 感想発表 <ol style="list-style-type: none"> (1) 小・中別で出された意見を発表し、共有化する。 5 学習のまとめ <p>本日の学習を振り返りまとめをする。</p> 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ ハンセン病に対する誤解を知ることによって、人権意識をより研ぎ澄ましていかなければならないことを学ぶことができた。 ○ グループ協議や発表を聞くことで意見を共有することができた。 ○ 自分たちの周りにある他の差別を生む要因は、無知が出発点になっていることが多い。正しい理解をこれからも積み重ねていかなければならないことを学ぶことができた。 		



映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名		瀬戸内町立秋徳中学校		
学習・研修会名		中学校第3学年社会科	対象者	生徒
学習・研修内容		公民		
映像教材名		国の政治のしくみ「選挙のしくみと課題」	種類・時間	DVD・5分
映像教材の概要		「公民」学習の1単元である「国の政治のしくみ」の中の「選挙のしくみと課題」について具体的事例を挙げて分かりやすく解説している。		
教材借用先等		本校社会科教材備品		
映像教材活用の実際	1 導入	(1) 本校の生徒会選挙の様子について、話し合わせる。 (2) 学習課題を把握する。 「選挙はどのように行われ、どのような課題があるのだろうか。」		
	2 展開	(1) 3つの資料写真（帝国議会開設当初の投票風景，戦後最初の衆議院議員選挙，現在の選挙）を比較させて，どのような違いがあるか，また，なぜこのように違っているのか，話し合わせる。 (2) 過去100年間の有権者数の推移のグラフと(1)の話合いをもとに，選挙の基本原則（普通選挙，平等選挙，直接選挙，秘密選挙）について解説し理解させる。 (3) 主な選挙制度（小選挙区制，大選挙区制，比例代表制）について資料をもとに解説し理解させる。 (4) DVD「選挙のしくみと課題」を視聴し，具体的事例を知ることで，理解を深める。 (5) 教科書にある選挙シミュレーションを通して，当選確定までの過程を理解させる。		
成果・課題	3 終末	学習内容をもとに，一人一人に学習課題に対する答えを書かせ発表させる。		
		○ わずか5分の映像教材であるが，資料をもとにした話合い学習や選挙シミュレーションを通じた学習を補充・深化・統合した内容であり，生徒にとって，短時間で効率よく学習内容を理解するのに大変効果的である。		

映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	瀬戸内町立与路小中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	教職員
学習・研修内容	公務員の服務規律の確保		
映像教材名	セクハラ対策の新常識第1巻 セクハラになる時, ならない時 (基礎編)	種類・時間	DVD・20分
映像教材の概要	職場での異性に対する言動がセクハラになる場合とない場合があるが, どのような場合がそれぞれに該当するのかを, ケース別に事例を挙げて, 視聴者が自分で考えて判断できる内容である。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 テーマ説明と研修内容について紹介する。 (1) 服務規律の厳正確保についての全体での再確認 (2) DVDの内容についての大まかな説明 2 DVD(セクハラ対策の新常識 第1巻)を視聴しながら, 内容について各自で考える。 3 視聴後の感想を出し, 意見を交換し合う。 (出された意見) <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分が普段何気なく使っている言葉は男女差別につながっていないか。 ○ 男性がやるべき仕事, 女性がやるべき仕事というような固定観念が自分の頭の中にできていないだろうか。 ○ 目の前でセクハラと思われる言動を見聞きしたとき, 止められるようになりたい。 ○ 相手が性的な不快感を感じるような言葉は絶対に慎みたい。 4 セクハラについての理解度を一問一答式問題で各自行い, 答え合わせを行う。 5 「信頼される学校・教職員をめざして」を活用する。 (1) モラルの維持・向上のためのセルフチェックリスト(わいせつ行為・セクシュアルハラスメント等)を各自でチェックし, 意識を高める。 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学び合い, 気づき合うことを通して, 自らのこととして考える有意義な研修となった。 ○ 公務員としての服務規律の確保の大切さを考えるよい機会になった。 ○ 視聴後の意見交換や感想等を通して学習の評価ができた。 		



映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	瀬戸内町立古仁屋中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	教職員
学習・研修内容	サービス規律の厳正確保		
映像教材名	飲酒運転 罪と罰	種類・時間	ビデオ・16分
映像教材の概要	<p>飲酒運転がいけないことと知りながら、なぜお酒を飲んでしまうのか。ちょっとした気のゆるみ、その場の勢い等、飲酒運転における罰則を解説。思わず身につまされ、我が身を振り返ってしまう。</p>		
教材借用先等	奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 飲酒運転、酒気帯び運転、交通ルール違反等、サービス規律の厳正確保のための資料を配付し、内容を説明する。 2 全員でビデオ視聴する。「飲酒運転 罪と罰」 3 ビデオ視聴しての感想等を一人一人記入する。 4 記入した感想を持ち寄り、4～5人のグループで話し合う。 5 いくつかのグループに話題になったこと等について全体で発表して、共有化を図る。 6 全体で出された意見をまとめながら、信頼される教職員であり続ける事を再確認する。 		
成果・課題	<p>ビデオの映像を見ることにより、飲酒の恐ろしさ、起こしてしまったら取り返しのつかないことになってしまうことが実感できた。 記憶はだんだんと薄れていくので、繰り返し研修していくことが大切である。 現代のニーズに合った映像教材の発掘が必要である。</p>		



視聴覚ライブラリー教材を
利用しませんか？

映像を取り入れた学習は...

おもしろい！楽しい！よく分かる！



社会教育や学校教育で活用できます

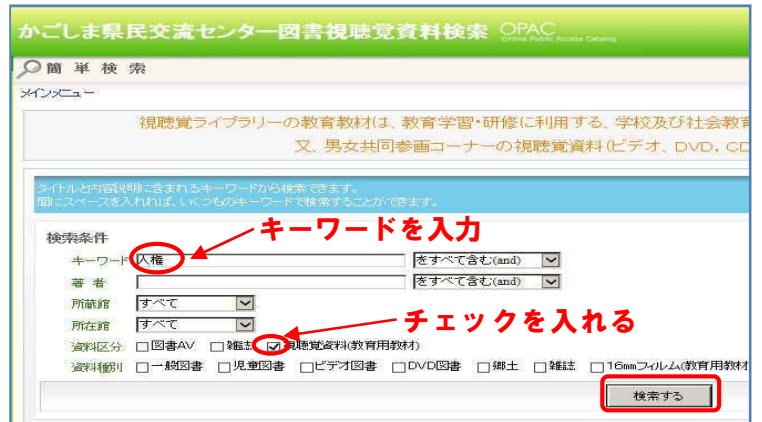
- 親子・子ども映画会
 - 高齢者の学習
 - 青少年・女性団体の活動
 - PTA研修
 - 家庭教育学級
 - 教科指導
 - 総合的な学習の時間
 - 学校行事
 - 男女共同参画
 - 健康・安全
 - 食、環境、性、生き方
 - 福祉・ボランティア
 - 人権 などの内容に関する教育・研修で
- などの場で

県視聴覚ライブラリーが保有している教材を検索できます

1 かごしま県民大学中央センターのホームページを開く



2 検索画面でキーワードを入力して「検索する」をクリック



3 検索結果



検索条件のキーワードに教材に関する情報を入力して検索（電話での問い合わせも可 裏面参照）
例：「人権」に関するDVDの検索

⇒教材が貸出中の場合に表示される

教材選びの参考資料をご覧ください



かごしま県民大学中央センターホームページでは
 「活用事例」
 「最新の映像教材一覧」
 「よく利用されている教材一覧」（ジャンルごと）
 をご覧いただけます。教材を選ぶ際の参考資料としてください。

教材利用の手続きは簡単です

「学校・団体名」, 「教材名」, 「利用する期日（期間）」を事前にライブラリー事務局へ連絡し、利用できるか確認してください。（他の学校や団体が借用中で、利用できない場合もあります）
 予約は3か月前から受け付けます。教材利用が決まったら早めに連絡してください。

○市町村立・私立小中高等学校，社会教育関係団体等での利用

所在の**市町村教育委員会**またはお近くの**地域視聴覚ライブラリー**へご連絡ください。

No.	名称	電話番号	構成市町村
1	鹿児島市立学習情報センター	099-227-1925	鹿児島市
2	日置市視聴覚ライブラリー	099-248-9432	日置市
3	いちき串木野市視聴覚ライブラリー	0996-21-5128	いちき串木野市
4	鹿児島郡視聴覚連盟	099-222-3141	三島村，十島村
5	指宿市視聴覚ライブラリー	0993-23-5100	指宿市
6	枕崎市立視聴覚ライブラリー	0993-72-0170	枕崎市
7	南九州市視聴覚ライブラリー	0993-56-1111	南九州市
8	南さつま市立視聴覚ライブラリー	0993-53-2111	南さつま市
9	出水地区視聴覚教育協議会	0996-84-2369	阿久根市，出水市，長島町
10	さつま町視聴覚ライブラリー	0996-53-1732	さつま町
11	薩摩川内市立視聴覚ライブラリー	0996-22-3542	薩摩川内市
12	伊佐市視聴覚ライブラリー	0995-26-1554	伊佐市
13	霧島市メディアセンター	0995-64-0919	霧島市
14	始良市視聴覚ライブラリー	0995-64-5600	始良市
15	湧水町視聴覚ライブラリー	0995-75-2142	湧水町
16	曾於市視聴覚ライブラリー	099-482-5958	曾於市
17	志布志市視聴覚ライブラリー	099-472-1111	志布志市
18	大崎町視聴覚ライブラリー	099-476-0548	大崎町
19	肝属東部地区視聴覚教育協議会	0994-65-2594	肝付町，東串良町
20	錦江町視聴覚ライブラリー	0994-22-0517	錦江町
21	南大隅町視聴覚ライブラリー	0994-24-3164	南大隅町
22	垂水市視聴覚ライブラリー	0994-32-0224	垂水市
23	鹿屋市立図書館（視聴覚）	0994-43-9380	鹿屋市
24	西之表市立視聴覚ライブラリー	0997-22-1111	西之表市
25	中種子町立視聴覚ライブラリー	0997-27-1111	中種子町
26	南種子町立視聴覚ライブラリー	0997-26-1111	南種子町
27	屋久島町立視聴覚ライブラリー	0997-43-5900	屋久島町
28	奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリー	0997-52-6032	奄美市，大島郡各町村

○県立学校，国立学校，大学・短期大学，県教育機関での利用

県視聴覚ライブラリー事務局（かごしま県民大学中央センター学習情報係）へご連絡ください

電話 099-221-6606